

< 事実情報その③ > 「PCR法」を発明したキャリーマリス（ノーベル賞受賞者）が「PCR法を感染症の検査に使ってはダメ」と公言している

PCR法は、どんなウィルスの死骸でも、数千倍に培養して陽性にしてしまうため、検査に使ってはダメと発明者が言っていることはご存じでしょうか。偽(ニセ)陽性が多過ぎるのです。

しかも、インフルエンザなのか、ノロウイルスなのか、肺炎ウイルスなのか、コロナウイルスなのか**判別できません**。ですので、PCR陽性は「コロナ感染」と決めつけ**られない**のです。当然、情報収集の**プロ**のマスコミはこの事実を**知ってます**。

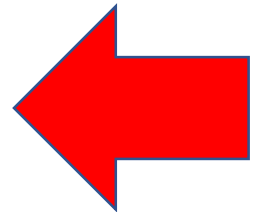
知っていながら、今でも「陽性者」＝「感染者」と言い続ける報道姿勢をどう思いますか？

PCR法を、**かなり詳しく**説明してくれている「現役医者」の動画があります。

これも**必須**の動画ですので、先生がたには市民・生徒の代表としてご覧いただきたいです。



キャリー・マリス - Wikipedia



この動画にはQRコードを読み取って見てください。

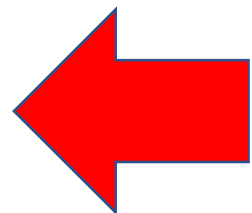
※PCR検査や簡易検査「陽性」を「コロナ」と決めつける**姿勢**が「出場辞退」「クラスター」などのように話を大きくしていることに気づかないとなりません。

検査機関のどの機関も、ウィルスを「**抽出できてません**」ので、陽性理由は曖昧なのです。岩手県内で人工呼吸器使用した患者が何%いるのか是非調べてください。

< 事実情報その④ > 今回の遺伝子組み換えワクチンは、遺伝子を組み変えたワクチンではなく**人間の遺伝子を組み換えることが目的のワクチン**

ここを取り違えている人が多いのですが、認識は**合ってます**でしょうか？

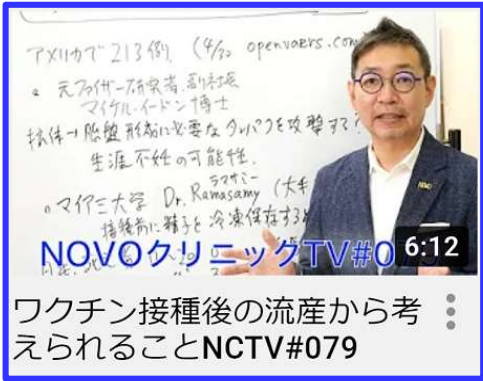
「遺伝子を組み**変えた薬**」か「**人間の遺伝子を組み換える**」かでは、**リスク**が全く違います。日本根本医療協会会長さん杉田穂高先生のその説明動画があります。



この動画にはQRコードを読み取って見てください。

< 事実情報その⑤ > **ファイザーの公式文書に記載された「妊婦さん」と「女性」に多くの被害が出ていることがアメリカから多く報告されています。**

日本のマスコミでは全く報道**されてません**が、アメリカではワクチン接種して「**流産**」した事例がたくさん報告されています。そこから**予見されるリスク**について知識を持ちましょう「現役医師」が解説した動画があります。



←QRコードをスキャンするか、
もしくは検索キーワード
【you tube **NOVOクリニック 流産**】

< 事実情報その⑥ > **6月24日、ワクチンの副反応が酷いということで、全国の医師300人超と地方議員あわせて450人がワクチン中止の記者会見と署名提出をしている**

これもマスコミでは全く報道**されてません**が、6月24日「プロの医師」が「ワクチン中止」を参議院会館で記者会見を開きました。

その後、厚生労働大臣に署名を提出しています。この事実をご存じでしたでしょうか。

「表現の自由」「報道の自由」の日本で、全てのマスコミが一切触れない報道姿勢に違和感を**感じませんか**。



ワクチンを接種した副反応の実例がたくさん掲載されているブログがあります。「現役医師」も情報をあげています。どういう副反応が**現実にある**のか知識を持ってください。



←QRコードをスキャンするか、
もしくは検索キーワード
【泣いて生まれてきたけれど】

<事実情報その⑦> 厚生労働省発表の2021年3・4・5・6月の死亡者数が昨年同月比にすると、かなり増えている

厚生労働省が毎月発表している全国の死亡者数件数ですが、2020年はマスコミの報道で「コロナでバタバタ死んでる」という印象を与えられていたのに、死者数はその前の年より減っています。2021年は3月以降、毎月連続で、前年より死者数が増えています。すでに4か月で27000人も増えてます。しかも、5月と6月は尋常でない増え方です。昨年も「コロナ」「パンデミック」「ロックダウン」「クラスター」と騒いでました。去年と今年の違いは「2月から始まったワクチン接種」のみです。

厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare																								
統計情報・白書																								
人口動態統計速報																								
●調査票も作成し人数です。調査月の約2ヶ月後に公表しています。																								
令和4年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月												
令和3年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月												
平成31年・令和元年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月												
平成30年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月												
平成29年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月												
2019年死亡者数	1月	141,292	2月	119,039	3月	119,329	4月	112,939	5月	112,258	6月	102,354	7月	106,594	8月	111,436	9月	107,694	10月	114,284	11月	119,462	12月	127,236
2020年死亡者数	1月	132,622	2月	117,010	3月	119,161	4月	113,362	5月	108,380	6月	100,423	7月	104,849	8月	111,591	9月	107,468	10月	118,038	11月	118,455	12月	133,185
前年同月増減		-8,670	-2,029	-168	423	-3,878	-1,931	-1,745	155	-226	3,754	-1,007	5,949											
2021年死亡者数	1月	140,844	2月	118,984	3月	123,579	4月	118,169	5月	118,634	6月	108,734	7月		8月		9月		10月		11月			
前年同月増減		8,222	1,974	4,418	4,807	10,254	8,311																	
2019年	1,393,917	2020年	1,384,544	-9,373																				

4か月で死者数が昨年比で27,790人増えています。

←2020年は死亡者数が前年より減っている。バタバタ死んでいない。普通の風邪以下。

6月の死者数は5月以上に増えると予想されましたが、不自然な死者数の「報告減少」があります。大騒ぎになるので、意図的に報告を上げさせていないことが伺えます。

